

カリキュラム区分		4カリ		シラバス区分		学部生		
科目区分	科目コード	履修時期		開講学科	選択区分	科目名（上段：和名、下段：英名）	時間	単位
		学年	学期					
共通教育科目	119	1年	前期	看護学科	選択	基礎科学 A（生物コース） Basic Science A (Biology)	15	1
担当教員								
山口 文徳								
関連するDPキーワード（看護学科）								
<input type="checkbox"/>	① 幅広い視野と豊かな感性を身につけ、人々の権利や意思を尊重した倫理的な看護が実践できる。							
<input type="checkbox"/>	② 他者との関係性を成立・発展させるためのコミュニケーション能力を身につけている。							
<input type="checkbox"/>	③ 地域で生活する複雑・多様な対象を、専門的知識に基づき総合的に理解するための基礎的能力を身につけている。							
<input type="checkbox"/>	④ 看護の対象が、その人らしく生きられるように、科学的根拠に基づいた看護が実践できる能力を身につけている。							
<input type="checkbox"/>	⑤ 地域社会及び保健・医療・福祉分野における多職種と連携・協働し、看護職の役割を拡大できる基礎的能力を身につけている。							
<input type="checkbox"/>	⑥ 看護専門職として、主体的・創造的に継続学習に取り組む能力を身につけている。							
<input type="checkbox"/>	⑦ グローバルな視点で看護実践を科学的に探究し、看護を発展させる基礎的能力を身につけている。							
関連するDPキーワード（臨床検査学科）								
<input type="checkbox"/>	① 幅広い知識・教養をもとに、医学検査の対象となる人を総合的に理解し、その人の権利や意思を尊重することができる。							
<input type="checkbox"/>	② 医学的に必要な専門知識・技術を備え、検査データを総合的に解析する力を身につけている。							
<input type="checkbox"/>	③ 多職種間で連携・協働しながら医学検査の専門家として貢献できる力を身につけている。							
<input type="checkbox"/>	④ 医学検査とそれぞれに関連した幅広い分野の発展・向上のために、自らの能力を高める自己教育力を身につけている。							
<input type="checkbox"/>	⑤ 科学的思考力に基づき、医学検査の進歩・発展に対応できる学究的態度を身につけている。							
<input type="checkbox"/>	⑥ 医学検査を通して、社会の多様性に合わせた貢献ができる基礎的能力を身につけている。							
授業目的								
基礎科目を受講する前に高校までの知識と理解力を確実なものとし、生命現象についての基礎知識を身につける。								
到達目標（授業目標）								
① 生物学、生命科学で使われる基本的な用語を説明できる。								
② 基本的な生命活動を説明できる。								
授業計画（項目・内容与方法・担当者）								
回								
1回	細胞の構造と生命誕生、生命体を構成する物質について講義する。							
2回	遺伝子の構造と機能、生体とエネルギーについて講義する。							
3回	光合成と窒素同化、細胞の分裂・情報伝達・がん化について講義する。							
4回	生命体の受精と成長について講義する。							

5回	多細胞生物の自己維持機構について講義する。								
6回	遺伝のしくみと遺伝病について講義する。								
7回	生物と環境がつくる生態系について講義する。								
8回	生物の進化と多様性、生命科学技術と社会について講義する。								
9回									
10回									
11回									
12回									
13回									
14回									
15回									
16回									
17回									
18回									
19回									
20回									
21回									
22回									
23回									
24回									
25回									
26回									
27回									
28回									
29回									
30回									
成績評価方法及び基準									
成績はレポート（80%）および授業への取り組み態度（科目に対する理解と授業態度）（20%）で100点満点とし、60点以上を合格とする。									
教科書	南雲保 「やさしい基礎生物学」第2版 （羊土社）								
参考図書等									
授業時間外の学習について（授業準備のための指示）									
授業で使う参考資料は講義またはE-study等で配布するので、教科書と併用してください。									
関連科目									
前科目									
後科目	122	生物学	144	人体の構造・機能Ⅰ	145	人体の構造・機能Ⅱ	146	人体の構造・機能Ⅲ	
実務家教員									
医師（医療機関）	山口 文徳								
備考									